

令和5年第6回 (6月)

定例教育委員会会議録

令和5年6月23日

荒尾市教育委員会

令和5年6月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 令和5年6月23日（金） 13時30分

2. 場 所 荒尾市役所43号会議室

3. 出席委員

教育長	浦部 眞
委員	旭田 國浩
委員	渡邊 義専
委員	深浦 淳美
委員	谷本 ひとみ

4. 出席事務局職員

学校教育課長 兼教育審議員	大塚 眞史	教育振興課長	満永 一
生涯学習課長	原口 富美	指導主事	池田 祐樹
指導主事	村上 弦大	指導主事	米村 光生
課長補佐兼学校給 食センター係長	永吉 万寿美	課長補佐兼社 会教育係長	馬場 理恵子
スポーツ推進 係長	佐々 幸太郎	少年指導セン ター所長	前田 偉知雄
教育政策係長	田中 彰		

5. 傍聴者 無し

- 教育長 ○開会宣言 令和 5 年 6 月 23 日（金）13 時 30 分
 ○会議成立の確認（過半数出席）
 ○議題、会議の日程等の承認
 ○会議録署名委員の指名（深浦委員）

1. 前回会議録の承認（署名：渡邊委員）
2. 議案及び審議結果

【議第 28 号 荒尾市児童生徒のための運動部活動及びスポーツ活動在り方検討会委員の委嘱について（学校教育課）】

原案可決

○議案概要

「荒尾市児童生徒のための運動部活動及びスポーツ活動在り方検討会条例」第 3 条に基づく委嘱に関する審議。

○事務局説明（学校教育課長）

○質疑

教育委員	地域移行を検討していくのは運動部活動のみなのか。
事務局	運動部・文化部の両方を対象としている。
教育委員	文化部については別の在り方検討会が立ち上げられるのか。
事務局	文化部についても本検討会にて検討することを想定している。
教育委員	令和 5 年度から部活動総括コーディネーターを教育委員会で雇用していると思うが、部活動総括コーディネーターを委員として委嘱しないのか。
事務局	部活動総括コーディネーターは検討会全体をコーディネートする役割を担うため、事務局として各種調整に当たるものである。
教育長	今回の議案として提案されているのは委員のメンバー構成であるが、事務局のメンバー構成を大まかで構わないので説明してほしい。
事務局	事務局は、部活動総括コーディネーターをはじめ、教育委員会の 3 課（学校教育課、生涯学習課、教育振興課）共同で構成する予定である。
教育委員	文化部の在り方検討も含むということだが、委員の構成メンバーはスポーツ関係者のみで、文化活動の関係者は含まれていないようだ。
事務局	まずは運動部活動の地域移行に関する検討から着手していくため、今回のメンバー構成となっている。今後の検討状況に応じて文化関係の団体と協議し、必要に応じて委員の追加等を検討したい。
教育委員	令和 5 年度から始めるということで、既に移行を進めた学校はあるのか。
事務局	これから検討を始める段階であり、中学校での地域移行の事例はまだない。

【議第 29 号 荒尾市スポーツ推進審議会委員の委嘱について（生涯学習課）】

原案可決

○議案概要

「荒尾市スポーツ推進審議会条例」第 4 条に基づく委嘱に関する審議。

○事務局説明（生涯学習課長）

○質疑

教育委員	メンバーに中学校の体育関係者が入っていないようだ。
事務局	小中学校に係る委員の推薦は校長会に調整を依頼しており、校長会の代表として小中学校の意見集約を行ったうえで参加いただいている。

【報告第 9 号 荒尾市心身障害児童生徒就学支援委員会委員の委嘱について（学校教育課）】

○報告概要

荒尾市心身障害児童生徒就学支援委員会規則第 4 条及び第 5 条に基づく委嘱又は任命に関する報告。（令和 5 年 5 月 25 日議第 26 号にて可決した議事について、荒尾市医師会に選任依頼中であった診断専門委員会 委員の選任結果報告を行うもの。）

○事務局説明（教育振興課長）

○質疑

各委員	特になし。
-----	-------

【その他（1） 7 月行事予定について】

○事務局説明

○質問

各委員	特になし。
-----	-------

【その他（2） 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

教育審議員	次回の令和5年第7回定例教育委員会は7月25日（火）10時00分から開催したいと思うがいかがか。
各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の令和5年第7回定例教育委員会は7月25日（火）10時00分から開催する。

【その他（3） その他】

○教育委員より（アンケート結果の周知について）

教育委員	学校運営協議会において、令和4年度に実施された土曜授業に関するアンケートについて、アンケート結果が周知されていないとの意見があった。ホームページには結果が詳しく掲載されており、周知を図られていることかと思うが、URLを各校の安心安全メールで配信する等して周知する方法もあったと考える。今後アンケート調査を行う際には結果のフィードバックの方法も検討いただければと思う。
教育長	昨年度に実施した教育長を囲む会において「教育委員会はアンケート調査後の結果について周知が不十分である。」との指摘をいただき、その後、結果の周知については、意識的に取り組んできたところである。今回の意見を受け、教育委員会内でも各部署において再度認識を共有したい。

教育長

○閉会宣言 令和5年6月23日（金） 13時54分